

能登の森林と 都市の未来を 考えるセミナー

アテ林業・能登ヒバを活かした
能登の創造的復興に向け
都市と建築の果たす役割とは

講演者 紹介



能登森林組合 代表理事組合長
亀井 順一郎 氏



東洋大学名誉教授
長澤 悟 氏



法政大学デザイン工学部教授
網野 禎昭 氏



株式会社社長谷萬
鈴木 康史 氏

講演

14:00～17:00

I. アテ林業・能登ヒバを活かした創造的復興

[30分] 能登森林組合 代表理事組合長 亀井 順一郎 氏

II. 木材を活用した学校施設づくり

[50分] 東洋大学名誉教授 長澤 悟 氏

III. 山に利益を還す建築

[50分] 法政大学デザイン工学部教授 網野 禎昭 氏

IV. 能登ヒバの DLT 活用について

[30分] 株式会社社長谷萬 執行役員 開発本部長 鈴木 康史 氏

パネルディスカッション

17:00～17:45

地域施設を木造化・木質化する意義と可能性

登壇 亀井 順一郎 氏、長澤 悟 氏、網野 禎昭 氏、鈴木 康史 氏
司会 関軒 明宏 氏 (石川県木振協 能登ヒバコーディネーター)

交流会 ※希望者のみ

18:00～20:00

セミナー終了後に、登壇者や来場者にご交流いただけます。
《飲食付き》 参加費 4,000 円 税込 (領収書を発行いたします)

令和6年能登半島地震や奥能登豪雨の発生により、能登半島では地域の木材産業を担う製材所や林道等のインフラも大きな被害を受けました。都市における木材活用の社会的要請が高まる中、能登半島が誇る独自の地域資源「アテ林業 / 能登ヒバ」を活かした能登の創造的復興に向け、都市や建築物は何ができるか。それらを考えるヒントを得るためのセミナーを開催することにいたしました。学校施設、地域施設、建築物の木材活用、木質化設計の第一人者の方々からご紹介いただきます。都市の木造化・木質化にご興味、ご関心のある方にご参加いただけると幸いです。

日時

12.16 火 2025 受付開始 13:30～ 14:00 開始

会場

ITビジネスプラザ 武蔵

〒920-0855 石川県金沢市武蔵町 14-31

概要

参加費 無料 (交流会参加費 4,000 円 税込)
対象 建築物の木造・木質化や、
木材活用による能登の復興について
関心のある設計者・施工者等
定員 会場参加 60 名、オンライン参加 100 名

お申し込みはこちら

申込み締切日 2025 年 12 月 5 日 (金)

※会場参加は申込み先着順となります。
※交流会参加の方は来場時に交流会参加費 4,000 円をお支払い頂きます。
※定員に達した場合は締切前に締め切る場合があります。

【セミナー詳細】 <https://www.haseman.co.jp/news/news-528>

セミナー参加費
無料



共催 アテ林業・能的復興プラットフォーム (ATE-NET)、株式会社社長谷萬
後援 (一社) 石川県建団連、石川県地域材利用推進組合、(一社) 木のいえ一番協会、木と建築で
創造する共生社会実践研究会 (A-WASS)、(一社) 日本ウッドデザイン協会 (五十音順)

※講演タイトルは変更となる場合もあります